

英語の書き方

英語を書くときに気をつけたいポイントをしようかいるよ。

1つ1つ
かくにん
確認しておこう!

アルファベットを書くときの基本

4本の線を使って

この本では、右のような4本の線を使って英語を書く練習をします。第3線(青い線)を「基本の線」として、上に2本、下に1本の線が引かれています。



アルファベットは家のイメージで

アルファベットを書くときは、家をイメージすると書きやすくなります。第3線を地面として、それぞれのアルファベットが何階建てかを考えます(i, j, +は例外)。

1階建て 第2線と第3線の間を書く文字

1 2 3 4

a e m

青い線の上1段におさまるように書くよ。

2階建て 第1線と第3線の間を書く文字

1 2 3 4

A B b d

青い線の上2段におさまるように書くよ。
大文字はすべて2階建てだよ!

地下1階建て 第2線と第4線の間を書く文字

1 2 3 4

g p y

青い線をつきぬけて一番下の線まで書くよ。

アルファベットを書くときは、線からはみ出したり、1つの文字ですき間を作ったりしないようにしましょう。また、文字は線にくっつけましょう。

× 線からはみ出さない。 A d

× すき間を作らない。 B b

× 線にくっつける。 C c

単語を書くときは

単語を書くときは、文字と文字の間かくに注意しましょう。間かくがつまりすぎたり、あきすぎたりしないように気をつけましょう。

○ よい例 star

× つまりすぎの例 star

× あきすぎの例 s t a r

単語はふつう小文字で書きます。ただし、人の名前、国の名前、都市や町の名前、月の名前、曜日の名前などを書くときは、最初の1文字を大文字で書きます。また、「私は」を表す「I」も大文字で書きます。

人の名前 Hana

国の名前 Japan

都市や町の名前 Kyoto

月の名前(4月) April

曜日の名前(月曜日) Monday

私は～です。 I'm ~.

英文を書くときは

英文を書くときは、さまざまなルールに注意しましょう。下に代表的なルールを挙げています。練習しながら覚えていきましょう。

文の最初の文字は、大文字で書く。

文の終わりには、「.」(ピリオド)をつける。

相手に質問する文の終わりには、「?」(クエスチョンマーク)をつける。

Hi, I'm Riku. How are you?

単語と単語の間は、小文字1文字分ほどあける。

文と文の間は、小文字2文字分ほどあける。